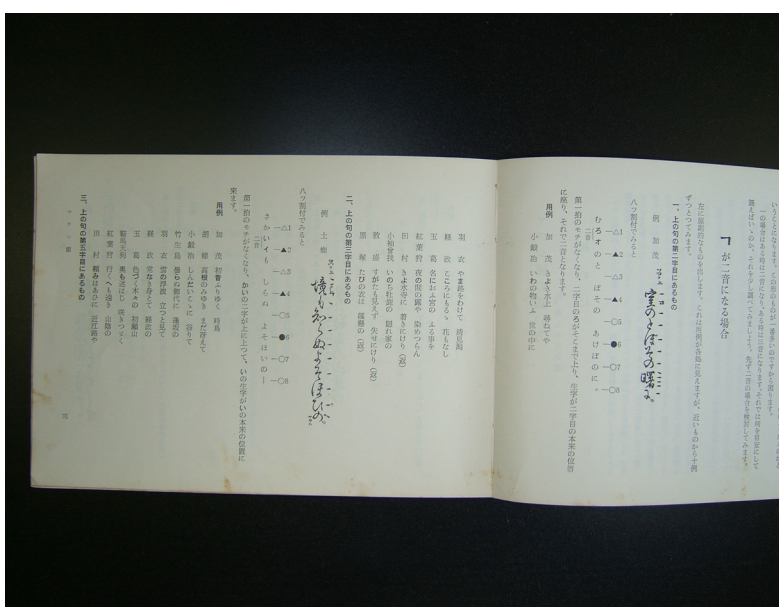
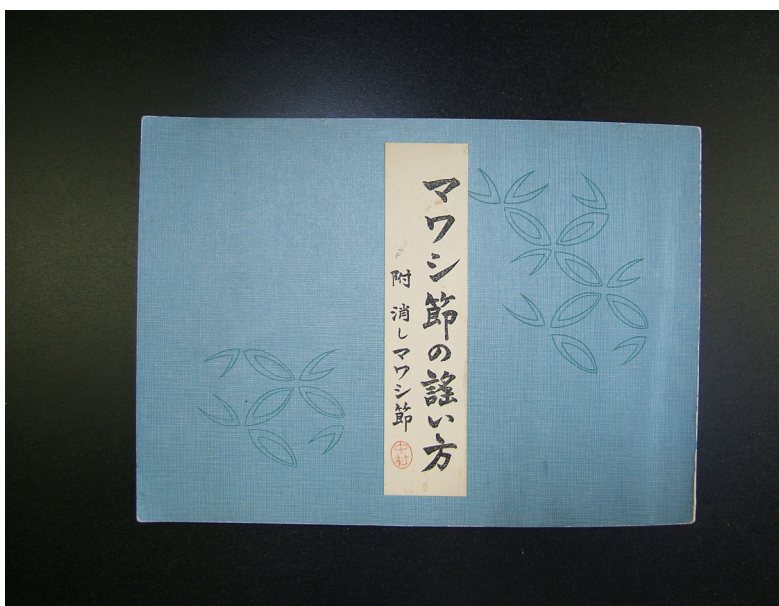


佐藤芳彦 『マワシ節の謡い方 附、消しマワシ節』

マワシ節を仮名二音分にとる場合と三音分にとる場合にかけて説明する点、114頁と同じ。三ツ引を二音分にとる場合、奇数拍を越す位置のみに現れたのに対し、マワシ節は句の中ほどの文字につく点異なる。マワシ節を大つまり三音分にとる場合についても、三ツ引大と同様、これを例外ではないとする視点から説明が進む。ただし、句の字不足が先行しマワシが生まれるのか、あるいはマワシ節が先行し字不足が生じるのか、疑問も生まれる。地拍子成立についての、問題を投げかける本でもある。



標題 内題…マワシ節の謡い方 附、消しマ

ワシ節

標題紙…

奥 附…地拍子叢書第四編 マワシ節の

謡い方

その他…地拍子叢書 第四篇 マワシ節

の謡い方 附 消しマワシ節(目次)、マワシ節の謡い方 附 消

しマワシ節(題簽)

著者 奥 附…佐藤芳彦

その他の場所…

出版 版次…第一版

出版地…東京

出版社…わんや書店

出版年…昭和37(1962)

その他の場所…

形態 冊数…一冊 頁数…一一五頁

寸法…15×21 (cm)

状態 写本版本の別…版本 現物複写の別…現物

備考 宝生九郎校閲。